



山の幸







まじ 松 子代見草 ふち見草

山崎三浦三社の人  
 一夜のうちに松の平生は  
 是れ北風の一夜松と云ふ

けいしん松も

北風の一夜の草

田瓜菴蔓窓

木の葉子







福壽草  
 福壽草 元日草  
 福壽草

坐蒲亭

錦水子

植木屋も

芳心たぬま

福壽草



七種

子後あめしこしあよハ倍の  
えうりあを園す  
下あハ初妻  
をあるハ二月の末

せり

ふづね

はなせのり

たごぶ

はなせのり

まごふ

たごろ



七つ虫か

ふ種

中

持ち

琴舟子







為人傳  
 蒲子英 黄花地丁 白鼓丁 蒲子  
 大丁草 狗乳叶

風鳥捕蛾

少行上安ふ

鳥んあう南

十光庵

碑明子





あすむ 花、落蘇 崑崙瓜 艸鼈甲  
 あり 毛虫

まゆらふらふら 毛虫 逸とよ  
 踏つたてあふまらふら 毛虫のあ 此風

魚の骨とささき 初あか子 寿國

初あか子の仰らふら 富士のあ 桐井

あつたてあふまらふら 初あか子 祇周

富士のあ 半の白 初あか子 水鏡





けりこま

くも

蜘蛛 蟻 蜂

星合やうん待軒のりり 蜘蛛 松考子

美升やうん待軒の 東吉甫 竹花

むし干やうん待軒の 又 亀江

輪の圍乃美竹 拵 あり

ちりり 壁紙の二字を題する

五月田や酒債の 小田京 あり

ちりり 蜘蛛の目 あり







たぢり草

かすむら

燕麦 杜若中  
牛星草 雀麦

へむ 及鼻 くちた

たしあふく蛇くさくやぶの幕

未白子

時ふぼや蛇くさく後のうもく

午膳

初着やふくく蛇のお崇と

鳩尾

猫の尾の面いかゆし及り

女 さふ

其より風を拍よやおり草

一秀

黒くさくくさくめくさくくさく

女 通車



やぶこえん 鬼菟菟 天南星

せこ 蝉 蛸

傘の亭少も申うー 蛸 銀波子

時のもろ源山いさもたわうー 稲磨子

る徳う又陣出にや蝉の群 鳥曉

勃く葉ハ一さもくは蝉の老 祇未

入梅時ややぶこえん 風物

竿や葉こえん 桜園







ふしあや 刀豆 挾劔豆

しりしり 寒綿 寒絹 穂姑 余畧

おしるし 夢人への氣の花袋 夜筆子

刀豆をいふたしりしりあやあ 春江

刀豆や淋しき秋こそりしりち 南冬

日よ 刀豆の淋しき合秋の枝 香壺

畑へあやの多器や生駒山 梅秋

花をいふ





うしゅうりゅう  
 (五瓜 老鴉瓜 赤窓子 野甜瓜)  
 公之賢 鉤瓠 土瓜  
 うのあー 蓼衣虫 結草虫

蓼虫やあひくさうを隠れし 栖礎

名を山の幸々や少侍れん 烏瓜は 和鴉  
 幾まげの 踊るうしゅうを瓜

烏瓜のうしゅう 日や 藪の照 栖礎





へちま 練乳を産 布瓜 瓠瓜 洗獨産  
 えんぼく 糖漿 赤車 繼綿 赤衣使 赤弁丈

赤い心赤い心や形もも 旭草子

國のふく呼ぶらん心の巻糸 蟻子

えんぼくも産のやう産らん 暁牛

わらわの心も  
 こころを産らん

らんあや何を産書らん 産

えんぼくも産らん心の巻糸 杏子

目より産らん水の産る音 竹賀



七ツヤ  
 尾花ハ  
 カハ乃  
 裾搔様  
 桂子子



秋七種  
 夏木より  
 暮れし  
 赤く  
 赤く  
 赤く  
 赤く  
 赤く  
 赤く







香國子

以如  
 三  
 月  
 三  
 日

稻妻

八  
 採  
 稻  
 採  
 負  
 蟻  
 蟻  
 蟻





地榆 異名有左 又一種はしんもくうと云ふ  
畧之 又一種のこまきと云ふ

少人呼 蟻 蝦 蟹 負 勞 蟪 孫 羊



地榆

ちゆ 鋸草  
一名阿夜女太無 又云衣比須祢  
本綱釋名 玉鼓 酸赭

弘景曰其葉似榆長初生布地故名  
其花子紫黑色如鼓故名玉鼓按地榆  
一名酸赭其味酸其色赭故也

強き岩 和  
名あり 赤もあ

平碱





